

皆さんは夏の星座をいくつ知っていますか？

星座が分かるとただ見ていただけだった夜空が少し変わって見えてくるんです！

ここでは夏の星座をいくつかご紹介していきたいと思います。

また星に関する豆知識もご紹介！

ぜひ読んでみてね。



【星に関する豆知識①】

夜空を見ると星の明るさってばらばらですよね。明るい星から暗い星まで明るさは星それぞれ。

実は星にはどのくらいの明るさなのかを示すために「等級」というものが決められています。

1～6 等級まであって、一番明るい星を「1 等星」、一番暗い星を「6 等星」といいます。

ちなみに、1 等星は 6 等星の 100 倍の明るさだといわれています。(めっちゃ明るい！)

全部で 21 個ある 1 等星のうち、夏に見える 1 等星はこと座の**ベガ**、わし座の**アルタイル**、はくちょう座の**デネブ**、さそり座の**アンタレス**の4つです。

1 等星にはそれぞれ名前がついています。この名前を調べてみるのも面白いですよ♪

意外と聞いたことのある名前が多いかも!?

【星に関する豆知識②】

みなさん、星の光にもそれぞれ「色」があることをご存じですか。

色は、**青・黄・赤**

主にこの 3 色に分けられます。

この色の違いは「星の温度」が関係しています。

夜空で輝いている星は全て、自ら光を発している「恒星」です。

太陽をイメージしてもらえば分かりやすいかな。

光を発するには物質を燃やす必要があるのですが、

この時燃えている温度が違うので、いろんな色の星が見えるんです。

燃やすものがたくさんある星は青白く光り、温度も高温です。

また、燃やすものがあまりない星は赤く光り、温度も低めです。

ちなみに

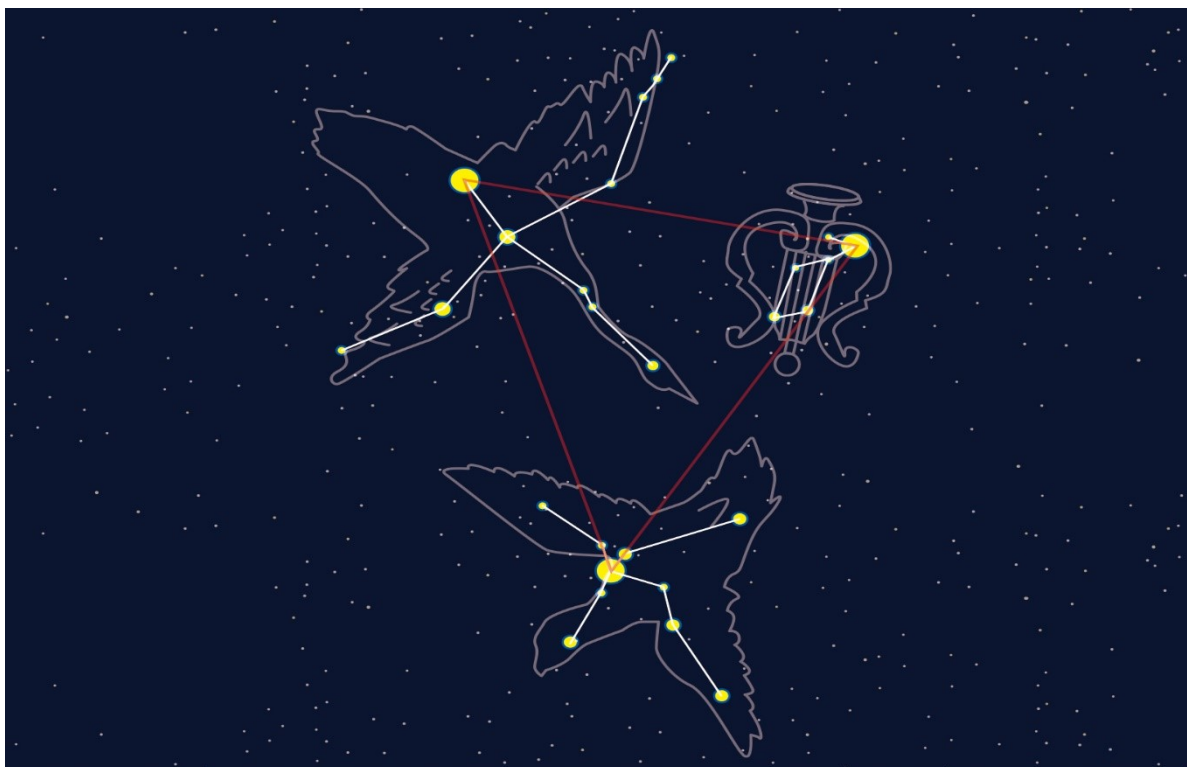
青い星の温度は1万度ほど。

黄色い星の温度は5000度ほど。

赤い星の温度は2000度ほどなんです！

(低いって言っても高いよね。1万度なんて想像もできん！)

【はくちょう座・こと座・わし座】



夏の星座で有名なのが、はくちょう座・こと座・わし座の3つ。

それぞれの星座には1等星があります。

はくちょう座のデネブ、こと座のベガ、わし座のアルタイル。

この3つを線で結ぶと三角形が出来上がり、これを「夏の**大三角**」と呼びます。

3つとも明るい星でとても分かりやすいので、都会の街からでも見ることができます。

ぜひ探してみてくださいね。

ちなみにこと座のベガは織姫星、わし座のアルタイルは彦星と呼ばれています。

七夕で有名なカップルですね。

その間をはくちょう座が飛んでいます。

はくちょう座は「十」の文字に明るい星が並んでいるのでとても見つけやすい星なんです。

実際の夜空で見ると、その大きさに驚くはず！

【さそり座】



もう一つ、夏の星座で有名なのがこちらの「さそり座」。

誕生 12 星座の 1 つで、さそり座は 10 月 11 月の誕生星座です。

秋の星座が何で夏に見れるの？と思われるかもしれませんが、それには理由があります。

誕生 12 星座は「黄道 12 星座」とも呼ばれています。

この「黄道」というのは太陽が通る道のこと。

誕生 12 星座は太陽の通り道に 12 この星座が並んでいるんです。

そして誕生月の星座は太陽が昇っている昼間に現れるので、その月の夜には見えません。

だから数カ月ずれたように見えるんです。

もし自分の誕生星座が見たい！という方は 3～4 か月前の夜空を見てみてください。

さそり座は夏を代表する星座として有名です。

さそり座の心臓ともいわれる一等星の「アンタレス」が目印。

赤い星なのですが、火星に間違えられることもあるとか。

さそり座は、釣り針のような形のしっぽが特徴。実際の夜空でも「あ、サソリに見える！」と思うくらい分かりやすいのでこちらもぜひ見つけてみてね。

【北斗七星】



みなさんも一度は耳にしたことがあるであろう「**北斗七星**」。
これはおおぐま座の一部になります。

ではなぜそんなに北斗七星が有名なのかというと、特徴的な星の並びということもありますが、北斗七星が分かれば「**北極星**」が見つけれられるからです。

北斗七星の柄杓部分(1番目と2番目の星)を繋いだ線を5倍伸ばしていくと見つかるのですが、これはぜひ実際の空でやってみてください！

北極星は夜空の中心の星。この星は唯一動かない星なんです。どの星もこの北極星を中心に反時計回りに回っています。

なので、この北極星が分かれば方角も分かります。昔は携帯や方位磁石なんて便利なものはなかったので、この北極星を目印にして旅をしていたそうです。



夏の見どころは何といても「**天の川**」。

どどーんと夜空に輝く川。

聞いているだけでもワクワクしてきますよね。